

公益社団法人宗像市シルバー人材センター
平成28年度事業報告

(事業概要)

国の高年齢者に対する生涯現役社会の実現に向けた取り組みが進み、多くの企業で65才までの雇用延長が進んでいます。このことから、65歳以上の高年齢者に対する就業支援の強化が求められており、地域におけるシルバー人材センターの役割がますます高まっています。当センターにおいても、会員の多様なニーズを把握して更なる就業開拓と会員確保に務めてまいりました。

健康で働く意欲のある高年齢者の会員入会を促進するために、入会案内チラシの各戸配布と入会説明会場を今までのセンターの1箇所から、新たにコミセン3箇所にも開設して、計4箇所で開催しました。このことで、参加者との個別相談を十分におこなうことで理解が深まり、本年度も昨年度同様に入会者が退会者を上回り18名の会員の増加となり、減少傾向から増加傾向に転じました。就業開拓は本年度も継続して就業開拓専門員を配置して、パンフレットの各戸配布を中心に活動しました。また、今後の市内事業所への一般派遣事業を拡大するために、市内200の事業所にアンケートでシルバーに対する意向調査も実施しました。

この結果、受注件数、契約額はともに昨年度を上回ることができ、第1次経営改善計画(H24～28)の最終年度である当年度も、引き続き目標値を達成することができました。これも、会員皆様の日々の取り組みの結果であり感謝申し上げます。

しかし、高年齢者に就業の機会を提供するセンターの事業運営の基本である安全就業については、就業中の事故防止に努めましたが、昨年度の7件から14件の事故が発生しました。これまでの減少傾向から一転して大幅に上回る事態となったことから、安全・適正就業委員会において、「安全・適正就業対策基本計画」を策定し、実行ある安全就業対策を平成29年度から3カ年の期間で実行することが了承されました。「安全はすべてに優先する。」を確実に実践しなければなりません。

センターでは、これからも「自主・自立・共働・共助」の基本理念に基づき、安全就業と健全な組織運営を行ってまいります。

次に、平成28年度の活動内容と実績について報告をします。

平成28年度実績

受注件数	3,868件	(65件増)
契約金額	335,290千円	(18,769千円増)
就業実人員	605人	(59人増)
会員数	615人	(18人増)

()内は平成27年度実績との比較

(事業実績)

- 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援

1 就業機会提供等事業

(1) 受託事業（一般）

受託事業は剪定、除草等屋外作業が増加傾向にあるなか、駐輪場や施設管理等の屋内作業へ希望する会員が増加しており、必ずしも会員の多様な就業ニーズに応えているとは言えない状況にあります。

このことから、シルバーが行う受託事業内容の周知や事業所への意向調査等、就業開拓活動と併せて、入会希望者への説明会の受講機会の充実を図りました。

① 就業開拓

- ・公式ホームページのリニューアル等、情報提供の拡充を図った。
- ・市内事業所200社へアンケート調査を実施し、シルバーセンターに求められる人材の把握を行った。
- ・就業開拓員を配置して、シルバー案内パンフレットを一般家庭や事業所に40,000枚を配布した。また、定期的に民間事業所や公共団体等を訪問し、就業開拓を行った。

② 就業機会の拡大

- ・入会説明会をセンターでの月2回から新たに市内コミセン3ヶ所を開設して計8回に増やすことで、説明会受講機会の充実を図った。
- ・入会希望者には、電話等で適宜情報を提供するとともに、会員からも希望者の勧誘を行った。
- ・4月、10月に適正就業推進規定に基づく公開募集を行い、就業機会の適正化を図った。
- ・グループ就業やローテーション就業により就業機会の拡大を図った。

平成 28 年度実績

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
520 人	54,856 人日	84.5 %	260,739 千円

(2) 受託事業（業務委託）

宗像市指定管理者制度により、宗像市から赤間駅北口・南口自転車等駐車場及び自動車駐車場の管理を受託している。

自転車等の適正管理や、利用者の利便性の向上のほか、周辺事業所に駐車場の一時利用券の利用を促進したことで、利用料の増収につながった。

また、駅周辺の清掃活動を定期的に行う等、就業を通じて地域に貢献した。

平成 28 年度実績

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
60 人	4,134 人日	100%	47,674 千円

(3) 独自事業

会員の知識・経験・能力を生かした独自の創意と工夫により、次の事業を実施した。

- ① 週 2 回、習熟度に応じたパソコン教室を、会員 7 名を講師として開催した。全 16 講座を開催し、延受講者は 116 人でした。
- ② 古着等を活用した小物製作品を販売した。

平成 28 年度実績

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
11 人	348 人日	100%	633 千円

二 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業（公益目的事業）

1 職業紹介事業

雇用を希望する高齢者に臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務の範囲において、就職を斡旋する。また、求人・就職の取扱いについては、職業安定機関と連携し、雇用情報の収集、情報交換を行った。

2 労働者派遣事業

派遣労働を希望する会員に対し、就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援を行った。

① 派遣先開拓

民間事業所、公共団体からの受注促進を積極的に図るため、情報の収集や訪問活動を実施し、就業拡大を図った。

② 就業機会の拡大

アンケート調査の結果で、一般派遣労働を希望する会員と発注者とのマッチングを行い、就業機会の拡大を図った。

平成 28 年度実績

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
74 人	7,666 人日	100%	26,244 千円

三 高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するための普及啓発、情報提供、研修・講習、相談・助言、調査研究等

1 普及啓発事業

(1) 広報活動

①会報「シルバー宗像」の発行

年 2 回発行し、会員への情報提供を行った。

②開拓専門員によるチラシの各戸配布

センターの事業内容と会員募集のチラシ 4 万枚を各戸に配布した。

③事業所、公共団体等への訪問による就業拡大活動

定期的に訪問し、センター事業の P R を行った。

④市内配布情報誌に広告を掲載し、センターの事業内容の P R を行った。

⑤役職員による地域夏祭りでの広報活動をおこなった。

(2) 社会参加活動

ボランティア活動等の実施

①花いっぱい運動に参加して、センター内の花壇に花を植栽した。

②釣川クリーン作戦に会員 21 人が参加し、河川愛護活動を行った。

③さつき松原アダプト・プログラム等に参加（年 2 回）

指定されたさつき松原内区域（3,800 m²）の草刈活動に延べ 58 人が参

加して、さつき松原内の環境美化活動を行った。

④松原再生プロジェクト事業(松苗木の植栽と枯れ木拾い)に参加した。

(3) 地域交流活動

地域班による地域イベント、清掃活動などへ参加した。

職群班による赤間駅周辺の清掃活動を年4回実施し、延べ61人が参加した。

2 安全・適正就業推進事業

(1) 安全就業対策

「安全は全てに優先する」を合言葉に、安全・適正就業委員会において、平成28年度の活動計画に基づいて、安全・適正就業に取り組んだ。

①全ての会員に安全意識浸透の徹底

平成28年度の安全・適正就業の取り組み内容をまとめ、職群班会議等を通して、会員に安全適正就業の意識の高揚を図った。

②作業別安全就業基準の遵守の徹底

事故「ゼロ」を目標に安全適正就業の強化に取り組んだ。特に、作業現場の事前確認、始業前ミーティング、保護帽子の着用や使用器具点検を徹底した。

③作業現場の安全パトロールの実施

安全・適正就業委員による現場パトロールを8回実施した。

④安全就業促進大会等に参加して、安全就業に対する啓発を行った。

しかしながら、本年度は14件の事故が発生し、昨年度7件を大幅に上回る結果となったことから、安全・適正就業委員会において「安全適正就業対策基本計画書」を策定し、今後の事故防止対策を講じた。

(2) 適正就業の徹底

①適正就業推進規定に基づく就業について、適正就業調整委員会等で点検を行い、適正化を図った。

②適正基準内就業(月10日、80時間、週20時間)の徹底を図った。

③一般労働者派遣事業の適正就業の確認

3 相談事業

(1) 就業相談の実施

会員及び地域の高齢者を対象に、随時、来訪や電話等により就業相談

を実施した。

(2) 入会説明会の開催

入会希望者を対象に毎月8回（毎週水曜、木曜日）開催した。

また、説明会時に個別相談も実施した。

開催日時はチラシや市広報紙、ホームページ等で周知を図った。

4 研修・講習事業

(1) 市の新たな高齢者対策事業の実施で、今後に必要な需要が高まる家事援助支援の研修会を実施した。

(2) 会員の健康管理をテーマにした講座を開催した。

(3) 安全運転講習として宗像警察署と連携してシルバードライビングスクールを実施した。